	/#± +7.		单位数		155 ARV 4.V 12 12	
	備考	自由	選択	必修	授業科目名	
	修了要件30単位以上				京術環境専攻(令和4年度以前)	
					: 例 垛 児 导 仪 ( 卫 和 4 干 及 以 削 )	
				2 2	P攻共通特論 芸術環境論特論I 芸術環境論特論Ⅱ	
	<b>ト</b> いずれかを選択必修	,	2 2		『攻共通原論 芸術環境原論Ⅰ 芸術環境原論Ⅱ	
	•				野特論	
伝統芸術	比較芸術学分野、文化遺産・伝統 野は必修		2		芸術環境特論I-1 芸術環境特論I-2	
1° A . A mz			2		芸術環境特論I-3	
アイン分野	<ul><li>芸術教育分野、地域文化デザイン</li><li>必修</li><li>♪</li></ul>		2 2 1		芸術環境特論III-1 芸術環境特論III-2 芸術環境特論V-1	
			1 1		芸術環境特論V-2 芸術環境特論V-3	
<ul><li>伝統芸術</li></ul>	比較芸術学分野·文化遺産·伝統		1 1		芸術環境特論V-4 芸術環境特論V-5	
	<b>野</b> は2単位選択必修		1 1		芸術環境特論V-6 芸術環境特論V-7	
			1 1		芸術環境特論V-8 芸術環境特論V-9	
	_		1		芸術環境特論V-10 芸術環境特論VI-1	
ドイン分野	芸術教育分野・地域文化デザイン: ・ 必修		1		芸術環境特論VI-2	
			1 1		芸術環境特論VI-3 芸術環境特論VI-4	
	]	ŀ	2 2		美術・工芸特論I-1	
	<ul><li>美術・工芸領域は必修</li></ul>		1		美術・工芸特論I-2 美術・工芸特論III-1	
			1 1		美術・工芸特論III-2 美術・工芸特論IV-1	
	J		1		美術·工芸特論IV-2	
	- 日本庭園分野は必修		2 2		環境デザイン特論I-1 環境デザイン特論I-2	
	環境デザイン領域は必修		2		環境デザイン特論II-1	
≉建築デザ	日本庭園・2018年度以前入学建築 ン分野必修		2		環境デザイン特論II-2	
	建築デザイン分野は必修		2 2		環境デザイン特論!!!-1	
イン分	】 】 2019年度以降入学建築デザイン分	ŀ	1		環境デザイン特論III-2 環境デザイン特論IV-3	
	<b>」</b> 野は必修		1		環境デザイン特論IV-4	
			2 2		超域制作学特論I-1 超域制作学特論I-2	
			2		超域制作学特論IV-1	
	▶ 超域プログラムは必修		2		超域制作学特論V-1	
			2 2			
	J		2		超域制作学特論VI-2	
			2		学際デザイン特論I-1	
	学際デザイン研究領域は必修		2 2		学際デザイン特論II-1 学際デザイン特論II-2	
					· 캠	
	芸術環境研究領域は必修		4		芸術環境演習I	
	」 美術・工芸領域は必修	Ì	8		美術•工芸演習	
	環境デザイン研究領域は必修		8		環境デザイン演習	
	】 美術・工芸領域は必修		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		超域制作学特論IV-1 超域制作学特論IV-2 超域制作学特論V-1 超域制作学特論VI-1 超域制作学特論VI-2 学際デザイン特論I-1 学際デザイン特論II-1 学際デザイン特論II-2 学際デザイン特論II-2 学際デザイン特論II-2	

		単位数	Į į	
授業科目名		選択	_	備考
超域制作学演習IV 超域制作学演習V 学際デザイン演習I 学際デザイン演習II 学際デザイン演習III 学際デザイン演習IV		8 8 2 2 2 2		学際デザイン研究領域は必修
研究 芸術環境研究I 美術・工芸研究 環境デザイン研究 学際デザイン研究 超域制作学研究III 超域制作学研究IV 超域制作学研究IV		8 8 8 8 8		芸術環境研究領域は必修 美術・工芸領域は必修 環境デザイン領域は必修 学際デザイン研究領域は必修 超域プログラムは必修
自由選択 環境デザイン実習I 環境デザイン実習II 環境デザイン実習III 環境デザザイン実習III 環境デザザイン実習III 環境交研完基後(日本)1 芸術の史講義(日本)2 芸術術史講義(日本)3 芸術術史講義(アジア)1 芸術術史講義(アジア)3 芸術術史講義(アジア)4 芸術術史講義(アジア)4 芸術術史講義(ヨーーロッパ)2 芸術術史講義(ヨーーロッパ)4 芸術術史講義(近現代)1 芸術術史講義(近現代)1 芸術の史講義(近現代)2 芸術の史講義(近現代)3 芸術の史講義(近現代)4			4 4 4 4 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
芸術専攻(令和5年度以降) 専攻共通特論 芸術文化論特論II 専攻共通原論 制作行為原論II 制作作行為原論III 制作作行為原論IV 制作作行為為原論VI 芸術原原論III 芸術原原論III 芸術病原論III 芸術病原論III 芸術病原論III 芸術病原論III 芸術病原論W 芸術病原論W 芸術病原論W 芸術	2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		いずれかを選択必修
分野特論 芸術学特論II 芸術学特論III 芸術学特論III 芸術学性論IV 文化遺産特論II 文化遺産特論III 文化遺産特論III		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		芸術学・文化遺産領域は選択必修
文芸特論I 文芸特論II 文芸特論III 文芸特論IV		2 2 2 2		文芸領域は選択必修

1 m 1 ll m 1 m 1		単位数		/# <u>*</u>
授業科目名 文芸特論VI	必修	選 択2	自由	備考
文芸特論VII 文芸特論VII		<u>2</u>		J
日本画特論I 日本画特論II 洋画特論II 洋画特論II 工芸デザイン特論I 工芸デザイン特論II		2 2 2 2 2 2		美術・工芸領域は選択必修
コミュニケーションデザイン特論I コミュニケーションデザイン特論II コミュニケーションデザイン特論III コミュニケーションデザイン特論IV		2 2 2 2 2		コミュニケーションデザイン領域は選択必修
写真·映像特論I 写真·映像特論II		2 2		写真・映像領域は選択必修
グラフィックアート特論I グラフィックアート特論II		2 2		メディアコンテンツ領域は選択必修
演習 芸術文化演習	8 8 8 8 8 8			
研究 芸術文化研究 文芸研究 美術・工芸研究(日本画) 美術・工芸研究(洋画) 美術・工芸研究(工芸デザイン) コミュニケーションデザイン研究 写真・映像研究 メディアコンテンツ研究	8 8 8 8 8 8			
研究指導 芸術文化研究指導I-1 芸術文化研究指導I-2 且本画研究指導I-1 日本画研究指導I-2 日本画研究指導II-1 日本画研究指導II-1 日本画研究指導II-2 日本画研究指導II-3			1 1 1 1 1 1 1 1	
洋画研究指導I 洋画研究指導II 洋画研究指導III 洋画研究指導IV			1 1 1 1	
工芸デザイン研究指導I 工芸デザイン研究指導II 工芸デザイン研究指導III 工芸デザイン研究指導IV			1 1 1 1	
写真·映像研究指導I-1 写真·映像研究指導I-2 写真·映像研究指導I-3			$\frac{1}{\frac{1}{1}}$	
グラフィックアート研究指導II グラフィックアート研究指導III			<u>1</u> <u>1</u>	
自由選択 論文研究基礎 芸術史講義(日本)1 芸術史講義(日本)2 芸術史講義(日本)3			1 2 2 2	

## 通信教育課程規程[大学院] 別表1

		単位数	χ	
授業科目名	必 修	選 択	自由	備考
芸術史講義(日本)4			2	
芸術史講義(アジア)1			2	
芸術史講義(アジア)2			2	
芸術史講義(アジア)3			2	
芸術史講義(アジア)4			2	
芸術史講義(ヨーロッパ)1			2	
芸術史講義(ヨーロッパ)2			2	
芸術史講義(ヨーロッパ)3			2	
芸術史講義(ヨーロッパ)4			2	
芸術史講義(近現代)1			2	
芸術史講義(近現代)2			2	
芸術史講義(近現代)3			2	
芸術史講義(近現代)4			2	